第 5 回
大学情報・機関調査研究集会
論文集

平成 28 年 7 月 12 日～13 日
熊本県熊本市　熊本市国際交流会館

Proceedings of the Fifth Meeting on Japanese Institutional Research

12th, 13th July 2016
Kumamoto City International Center, Kumamoto, Japan

7/11

午前中　DSIR-SS2　“IR on Graduate School Education”

Session organizer：Michiyo Shimamura（Hokkaido Univ. ）

7/12

09:20-09:30　MJIR オープニング

09:30-11:00　MJIR-1　（90 分, 6 件×15 分）

1. 大学評価情報システムのリプレースに関する実践的報告……6
大石哲也（産業技術大学院大学），桑野典子，高田英一（九州大学）
2. 学修成果の達成度自己評価システムによる教学マネジメント…… 12
杉森公一，上畠洋佑（金沢大学）
3. IR の内部質保証システムへの支援の現状と課題
－国立大学に対するアンケートを基に－ …… 16
高田英一（九州大学），森雅生（東京工業大学），関隆宏（新潟大学），
大石哲也（産業技術大学院大学），川辺聡史（九州大学）
4. 福井県大学間連携事業（F レックス）で進める学生意識調査の５年間の歩み… 22
徳野淳子（福井県立大学），田中洋一（仁愛女子短期大学），杉原一臣（福井工業大学），山川修（福井県立大学）
5. 機関別認証評価の大学アンケート分析から見えるもの
― 第１サイクルと第２サイクルの比較を中心に ―…… 28
高橋望（大学改革支援・学位授与機構/日本大学），渋井進，野田文香（大学改革支援・学位授与機構）
6. 教育実習前支援アンケート並びに教育実習前検定の効果
― 小学校実習・中学校実習における成績評価の検討 ― …… 34
林美都子，半澤礼之，松橋博美，蛭田眞一（北海道教育大学）

11:15-12:30　DSIR-SS1 “University Research Administration”

13:30-15:00　MJIR-2　（90 分, 6 件×15 分）

1. 初年次教育における学修状況調査の活用 …… 38
白鳥成彦（嘉悦大学）
2. 小規模大学における初年次中退防止施策の効果検証…… 44
田尻慎太郎（横浜商科大学）
3. 学生の入学時におけるコンピテンシーと１年次英語能力試験結果の変容に関する分析…… 46
石井雅章（神田外語大学）
4. 女子大学における就職決定要因に関する分析（IR）
― 清泉女子大学を事例として ― …… 52
白石哲也，大野亮一郎，有田亜希子（清泉女子大学）
5. より長い授業外学修はより高い学修成果を生み出す …… 56
矢野智子（お茶の水女子大学）

6. 自律協働とクリエイティブなスマートコモンズによる IR 活動と大学におけるオートノミーの再活性化…… 62
半田智久（お茶の水女子大学）

15:15-17:30　MJIR-WS1　（135 分）
「大学評価と IR」ファシリテータ 関口正司（九州大学）

7/13

09:30-10:30　MJIR-3　（60 分, 4 件×15 分）

1. 大学の教育研究能力指標としての国際交流協定の根拠資料調査…… 68
金川久美子，中藤哲也，廣川佐千男（九州大学）
2. 研究分野による特性の違いを考慮した論文数の正規化手法…… 74
山本鉱，石川眞澄（九州工業大学）
3. アメリカ大学院博士課程のランキング
－全米研究協議会(NRC)2010 年データより－…… 80
相原総一郎（芝浦工業大学）
4. 初年次キャリアデザイン科目におけるアセスメントの実施と活用…… 86
杉原亨（関東学院大学 高等教育研究・開発センター）

10:45-11:30　MJIR-WS2　（45 分）

「全国版大学 IR 支援システムの構想検討」…… 92
提案者：船守美穂（国立情報学研究所），
ファシリテータ：杉森公一（金沢大学）

11:30-11:45　MJIR クロージング

13:00-14:40　DSIR-1

15:00-16:40　DSIR-2

はじめに

5 回目を迎える大学情報・機関調査研究集会（MJIR：Meeting on Japanese Institutional Research）は、熊本で開催します。2016 年 4 月に震災が発生し、現在も復興に向けて多くの取り組みがなされております。このような状況ではございますが、本研究集会を予定通り熊本で開催することで、微力ながら地域の復興及び活性化を支援できるのではないかと考えております。

大学経営や高等教育に関して課題が山積しているなか、IR への関心は高まる一方であり、様々な研修やセミナーなどが各地で開催されております。そのような状況で、MJIR は実務的なアプローチと学術的な視点、国際的展開などを融合した研究集会として地道に実践してきた結果、様々な関係者（実務家・研究者・企業関係者など）から関心が寄せられてきております。

今年度は過去最大の 16 件の研究発表があります。年々投稿数が増加している状況で、IR を実践する研究者・実務家が拡大していることが伺えます。また新基軸としてワークショップを取り入れます。テーマは「大学評価と IR」と「全国版大学 IR 支援システムの構想検討」になります。参加者同士の知見や意見の共有により、新しい示唆が生まれるのではないかと期待しております。

尚、MJIR は「データサイエンスと機関調査に関する国際会議（DSIR：International Conference on Data Science and Institutional Research）」と同時開催します。また DSIR の親会議である国際会議 International Congress on Advanced Applied Informatics の主催団体 IIAI の代表、松尾徳郎教授（産能技術大学院大学）には、本地における開催や運営に関して多くの助言及び支援を頂きました。心より感謝申し上げます。

最後に重ねて熊本における被災者の皆様の一刻も早い復興を祈念致します。

平成 28 年 7 月 12 日
大学情報・機関調査研究集会運営委員会 一同

平成 28 年度研究集会運営委員会

運営幹事
　杉原 亨（関東学院大学）代表幹事、H28 年度研究集会主幹
　杉森 公一（金沢大学）H28 年度研究集会副主幹
　高田 英一（九州大学）
　船守 美穂（国立情報学研究所）
編集・企画幹事
　森 雅生（東京工業大学）
顧問
　山田 礼子（同志社大学）
　松尾 徳朗（産業技術大学院大学）
事務局長
　大石 哲也（産業技術大学院大学）

ウェブ　http://mjir.info/
連絡先　contact@mjir.info